

農業 + 観光



積極的に地域活性化を 実現する。

農観連携交流会

— 講演・パネルディスカッション —

我が国の貴重な観光資源である農山漁村の魅力と近年多様化する観光需要を結びつけるため、昨年1月に農林水産省と観光庁が連携推進協定を締結しました。農山漁村では農林漁業者と観光事業者等の連携による6次産業化が進展しつつある中、旅行者が地域ならではの魅力を楽しめるような取組みの促進が求められています。そこで、群馬県での農観連携を推進する上での課題を検証し、先進事例から課題解決の糸口を探り、ノウハウの共有を図ることを目的に農観連携交流会を開催いたします。

平成27年

3月12日(木) 13:30~16:30

参加費
無料
定員150名

場所 前橋市 アニバーサリーコート・ラシーネ 3F 銀河

基調講演

演題 旅行会社から見た農業観光

講師 砂子 隆志 氏

日本旅行総研
(株式会社日本旅行経営管理部
新規事業室チーフマネージャー)



事例紹介①

演題 収穫体験をはじめとした着地型ツアーの取組

講師 高野 賢一 氏

一般社団法人信州いいやま観光局
なべくら高原・森の家支配人



事例紹介②

演題 佐渡市・魚沼市におけるグリーンツーリズム等取組み事例

講師 佐藤 春夫 氏

佐渡市地域観光交流ネットワークアドバイザー
魚沼市観光協会アドバイザー
(元にいがたグリーンツーリズムセンター所長)



事例紹介③

演題 みなかみ町における農家民泊受入の現状と課題

講師 福田 一樹 氏

一般社団法人みなかみ町体験旅行
専務理事



● パネルディスカッション ●

テーマ 「群馬県の農業観光の推進に向けて」

※講師4名でのディスカッションをいたします

主催/群馬県・群馬県6次産業化サポートセンター

お問い合わせ先

群馬県6次産業化サポートセンター
(群馬県商工会联合会内) 担当：関口・橋本

☎ 027-231-9779